

ニュース&トピックス

日頃のご愛顧に感謝を込めて JA農業機械展示会



▲ 目当ての農業機械について質問する来場者

JA能代農機センター前特設会場で8月18日と19日の両日、「秋のふれあい感謝デー」JA農業機械展示会が開催されました。

秋の繁忙期を間近に控え、今後の農作業に向けて新しい機械の購入を予定の方や、買い替え時期を迎えた方などが訪れました。会場には各メーカーの様々な農業機械が展示され、目当ての機械を見つけた来場者が、機械の性能や価格などをチェックし、熱心に担当者に説明を求めています。

また8月4日と5日にも、JA二ツ井・藤里農機センターを会場に農業機械展示会を行っており、両会場ともたくさんの方にご来場頂きました。

年金制度への理解を深めてもらう JA年金相談会



▲ 年金制度について質問する相談者

JAの年金相談会が7月30日と31日の2日間、能代市工業団地交流会館とJA藤里支店で、それぞれ開かれました。

相談会は年金制度の理解を深め、老後設計への手助けになることを目的に行われております。社会保険労務士の高山洋和さんと、農林中央金庫の近江常彦さんが講師を務め、訪れた相談者からの「来年から支給される年金について、分からないところがあるので教えて欲しい」などの相談に、丁寧にアドバイスを行いました。

JAでは本店・各支店で年金相談を受け付けておりますので、年金についてご不明な点、またご相談がある方は、ぜひ窓口までお越しください。

熱戦の末、惜しくも準優勝 JA秋田野球大会



▲ ヒットを打つ阿部（恭）選手

JA秋田役職員連盟とJA秋田4連が主催する、第44回JA秋田野球大会が8月25日、秋田県立野球場こまちスタジアムで開催されました。県内ブロックの予選を勝ち抜いた4JAが、全県一位を目指して熱戦を繰り広げました。

このうち、当JAは全県大会の1回戦でJA秋田しんせいを2対1で破り、3年ぶりの優勝をかけて、JA秋田ふるさとと対決。両チームの気迫がこもった試合の結果、8対4でJA秋田ふるさとが優勝し、当JAは惜しくも準優勝となりました。

当JA野球部の大塚（美）監督は「来年は優勝できるよう、一から頑張りたい」と意気込みを語ってくれました。

おかげさまで5周年 感謝を込めて周年祭を開催



▲ 5周年を迎えた能代セルフSS

JAあきた白神能代セルフSSでは、2007年8月にセルフ式給油所としてオープンしてから、今年で5年目となるのを記念し、8月27日と28日の両日、同給油所にて5周年感謝祭を開催いたしました。

開催期間中は、日頃ご利用いただいている皆様への感謝として、ガソリンやタイヤなどを特別価格で提供し、多くの方が来場されました。

担当者は「組合員含め多くの方のご利用で、5周年を迎えることが出来ました。今後も地域に根ざしたサービスの提供を心掛け、地域に親しまれる『地域1番のSS』を目指します。」と感謝と決意を語りました。

